

気象庁 機動調査班（JMA-MOT）の派遣について（調査結果）

気象庁は、平成 21 年 8 月 11 日に駿河湾で発生した地震について、機動調査班（JMA-MOT）を派遣し、震度 6 弱～5 強を観測した震度観測点の観測環境及びその周辺の被害状況の調査を行いました（平成 21 年 8 月 11～12 日、気象庁本庁、静岡地方気象台、名古屋地方気象台が実施）。

調査結果の概要は以下のとおりです。

（１）震度観測点

震度 6 弱～5 強が観測された 22 地点（図 1）の震度計を調査した結果、地震計台にすきまが出るなどの異常はありませんでした。[写真 1、2]

（２）震度観測点周辺の主な被害状況

震度観測点周辺の主な被害状況は以下のとおりです。

震度観測点	発表震度	周辺の被害状況
牧之原市相良	6 弱	観測点付近の民家において屋根瓦が落下[写真 3]
御前崎市御前崎	6 弱	観測点付近の民家において屋根瓦が落下
御前崎市白羽	6 弱	観測点付近の民家において屋根瓦が落下
伊豆市市山	6 弱	観測点の北 2 km 付近にある伊豆市天城中学校のグラウンドにおいて地割れが数箇所発生 [写真 4]
		観測点の北東 500m 付近にある伊豆市山田川林道において土砂崩れが発生 [写真 5]
		観測点の南 1.2km 付近にある伊豆市西平地区の石垣が崩落 [写真 6]
静岡葵区駒形通	5 強	観測点の北東 1.6km 付近にある駿府城跡の石垣が崩落 [写真 7]
静岡駿河区曲金	5 強	観測点付近の民家において屋根瓦破損 [写真 8]

今回の調査結果からは、被害の状況は概ね観測された震度に一致していると考えられますが、気象庁では、今後更に被害の情報を収集し詳細な解析を進めていきます。

本件問い合わせ先

地震火山部地震津波監視課 電話 03-3212-8341 （内線 4542）



図1 震度6弱～5強を観測した震度計の配置図



写真1 「牧之原市鬼女新田」震度観測点の観測環境調査（異常なし）



写真2 「牧之原市相良」震度観測点の観測環境調査（異常なし）



写真3 牧之原市相良震度観測点付近
屋根瓦が落下しブルーシートで補修



写真4 伊豆市天城中学校のグラウンド
地面の亀裂（伊豆市市山観測点の北2km 付近）
グラウンド北側長さ約80m、幅約20mの範囲に地
割れが数箇所発生



写真5 伊豆市山田川林道
土砂崩れ（伊豆市市山観測点の北東500m 付近）
幅約15m、高さ約15m にわたり土砂崩れが発生



写真6 伊豆市西平地区の石垣
石垣崩落（伊豆市市山観測点の南約1.2km 付近）
西平地区で石垣が崩れ道路にまでかかっていた。



写真7 静岡市葵区駿府城跡
石垣が崩落（静岡葵区駒形通観測点の北東1.6km
付近）



写真8 静岡駿河区曲金震度観測点付近
屋根瓦が破損（矢印箇所）